

## 文化のみちで「浮世絵」

三菱東京 UFJ 銀行貨幣資料館に行ってきました。19 号線沿い赤塚交差点付近にある、海老茶と墨色のコントラストが印象的なちょっと目立つ建物です。

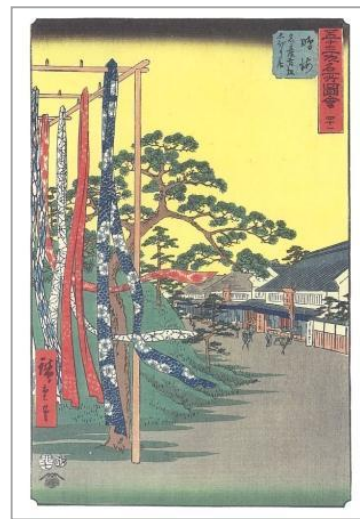
ここには以前「歩こう文化のみち」というイベントでも訪れた事がありますが、今回は浮世絵版画展「広重 豎絵東海道」を見るために行きました。

「豎絵東海道」は、有名な江戸時代の浮世絵師歌川広重の人気シリーズである「東海道五十三次」モノの一つで、53カ所全てが縦の構図で描かれていることから「豎絵」と呼ばれているようです。

昔の町並みや人々の生活がよく描かれていて、特に名古屋市内の鳴海・熱田辺りは身近な場所であるだけに興味深く、昔はこんなふうだったのだなぁと思いを馳せることができます。

私は以前訪れた時に申込をしたので、送られてきたハガキと引き換えにポストカードを貰いました。お土産も貰ってとても得した気分です。

「広重 豎絵東海道」は 9 月 9 日までですが、歌川広重の所蔵作品はいつも展示されていますので、ぜひ一度足を運んでみてください。



鳴海「名物有松絞」